

帯広消費者協会機関紙「おびひろ消協だより」

第415号

令和7年8月10日発行

一般社団法人帯広消費者協会

とかちプラザ1F（西4南13）

TEL 22-7161（直通）

TEL 22-8393（相談）

Fax 66-5965

E-mail osk-1@atlas.plala.or.jp

URL https://obihiro-sk.main.jp/

ささやき

令和7年度「動く講座」実施報告

7月9日（水）、19名が参加して「動く講座」を実施しました。

日 程 視察① うめーるセンター美加登（池田町美加登）

昼 食 佐倉cafe（士幌町）

視察② 森産業株式会社 本社・堆肥製造工場（士幌町）

視察③ 道の駅 ぴあ21しほろ



前日までの暑さが少し和らぎ、天気も良く、絶好の視察日和となりました。

「うめーるセンター美加登」は、平成23年に供用を開始した国内最大級の屋根付きの一般廃棄物最終処分場です。

汚水や空気なども環境に配慮して処理されていることや、搬入される廃棄物の種類のほか、供用開始から15年たった今年度で埋め立てが終了する予定でしたが、計画よりも廃棄物が減ったことなどにより利用期間を10年間延長したことなどの説明がありました。その後、堆積場を見学し、規模の大きさを体験しました。



昼食は「佐倉cafe」で、地元の食材で工夫を凝らしたランチプレートをいただきました。



「森産業株式会社」では、十勝の林産廃棄物と牛糞から作られた完全発酵堆肥の製造現場を視察しました。その中で、この堆肥が環境に優しい自然リサイクル商品であること、また、創業以来の環境保全を意識した取り組みについて説明を受けました。その後、堆肥を製造している工場エリアを視察しました。

「道の駅 ぴあ21しほろ」では、地元で生産された農畜産物や加工品を中心に、地産地消を意識した士幌町の食の発信拠点としての施設を見ることができました。

参加者へのアンケートの結果では、メインの「うめーるセンター美加登」「森産業株式会社」とも「満足・参加してよかった」が100%という結果でした。感想の記載でも、両施設の視察が良かったという意見が多く寄せられました。また、佐倉カフェでのランチも、「工夫とアイデアが素敵」「最高に美味しかった」と大好評でした。

今回の動く講座では、参加者にとってごみ処理や資源循環、そして日々の暮らしにおける「環境意識」と「地産地消」の意識を高める貴重な機会となりました。

帯広消費者協会の「動く講座」に参加してきました（感想）

（会員）松久 真美江

十勝環境複合事務組合の「うめ〜るセンター美加登」を初めて見学しました。前から一度見てみたいと思っていたので、とても嬉しかったです。色々なお話を聞いたこと聞けなかったことがありましたが、当初の予定だった15年で一杯に成る予定の施設がまだ60%しか埋まっていないのには、十勝全体のリサイクルに対する意識が上がった事による成果だと思いました。



池田町と今後10年の契約を済ませたというお話でしたが、その後の利用方法が決まってない点については民間企業では考えられないことだと感じました。今後の利用が意義ある物に成って欲しいものです。

次に、森産業さんのバーク（樹木の皮）と牛の堆肥を混ぜて発酵を10回も繰り返し、臭いのない家庭の庭に蒔くことが出来るバーク堆肥の製造工程を見せていただき、スケールの大きさにビックリしました。

最初は高速道路の法面吹き付けのための養生材として売り出したそうですが、競争が増えたため、方向転換をし、家庭で使える養生材、臭いの出ない完全発酵の堆肥を開発されたそうです。目の前まで行って触らせていただきましたが、全然嫌な臭いはありませんでした。DCMさんで、よく見かけますね。



ホームックさんと一緒に成長していったという意味が良くわかりました。

昼食は土幌町にある、佐倉カフェへ。たくさんのお惣菜が色とりどりにワンプレートに並んで、食べるのに迷ってしまいました。



ちょっとした工夫のブロッコリーの唐揚げ、長芋としそを肉で巻いたコロッケ、お出汁が染み込んだ大根お揚げなどなど盛沢山でしたが綺麗に完食しました。お土産にヨーグルトを、プレーンと少し甘めがついたものを二個買って帰りました。夜食べましたが、トロトロで最高の味でした。

最後に土幌の道の駅へ。ここでは必ず動く講座で実行していること、「ソフトクリームが置いて有るところは必ず食べる」。ここのソフトクリームはミルクの味が濃くてあっという間に溶けてしまうので慌てて食べてしまいました。後味もさっぱり、最後の締めソフトクリームとっても美味しかったです。

また、来年も参加させていただきたいと思いました。

第48回十勝消費者大会(足寄町)に参加しました。

7月4日(金)、足寄町民センターにおいて、十勝消費者協会連合会主催の「第48回十勝消費者大会」が、十勝管内11協会の会員169名(帯広協会13名)が参加し、「自分で守る安心安全な暮らし」をテーマに開催されました。

足寄消費者協会渡部美子副会長の「開会宣言」のあと、十勝消費者協会連合会の村上早苗会長(帯広消費者協会会長)から、「多くの商品の値上げが報じられている。



十勝消費者協会連合会会長



開催地挨拶: 足寄消費者協会会長

このような状況下では、私たち自身で生活と命を守る術を考え、実行していくことが不可欠。また、SNS型投資詐欺やロマンス詐欺といった特殊詐欺が巧妙化し、増加の一途を辿っている。これらの詐欺は、いずれも私たちの大切な財産を狙うものです。お金は決して簡単に手に入るものではないということを、私たち大人が若い世代にしっかりと伝えていかなければならない。」との挨拶で大会の幕が上がりました。

基調講演では、北海道警察釧路方面本部生活安全課課長補佐小梅雅樹氏が「現場のプロから学ぶ特殊詐欺の実態～私たちにできること～」と題して、特殊詐欺被害が増えている現状と分類について説明がありました。新しく「SNS型投資ロマンス詐欺」という分類ができた。人の心の弱いところに巧みに刺さりこんでくるので、なかなか被害が減らない実態があることなどを、資料や動画でわかりやすく講演されました。



休憩の後、開催地の足寄消費者協会会員と足寄町職員有志で結成された劇団ASHO 2004(アショ2004)の皆さんが、スマホの広告で投資詐欺に誘導された事例と、SNS型ロマンス詐欺について、映像を活用してわかりやすく熱演されました。



最後に帯広消費者協会の保前明美副会長が「大会宣言」を読み上げ、全会一致で承認された後、次期開催地の池田消費者協会君島利彦会長の閉会挨拶で、盛会裏に大会が終了しました。



保前副会長



帯広消費者協会の坪沙代相談員が本別協会副会長として北海道消費者協会から寄せられた大会メッセージを読み上げました。

テーマ「こうしたい暮らし・未来を考える」

＊ 消費生活に関する耳より情報を楽しみながら知ることができる催しです。

- 内容
- ・ ネコキャップ、新聞紙エコバッグの展示、販売
 - ・ 消費者トラブル事例紹介、協会活動紹介
 - ・ はかりにチャレンジ！ お菓子をはかって100gピタリを当ててみよう！
 - ・ クイズコーナー「消費生活名人になれるかな」
- (※ 詳細は同封のチラシをご覧ください。)

日
時

令和7年度

9月6日(土)

10時～16時

会
場

とかちプラザ
1階 情報センター
消費生活アドバイスセンター
(帯広市西4条南13丁目)



「地域消費者講座」開催してます！

令和7年7月3日、とかちプラザ3階304号室において「NTT労組退職者の会・帯広地区協議会」主催による地域消費者講座が開催され、当協会の佐々木綿子消費生活相談員が講師を務めました。

「詐欺・悪質商法の手口と対策」「トラブル予防のポイント」「契約について」などについて〇×で解答していただくなど、楽しく、わかりやすい講座で注意喚起を行いました。

※ 帯広消費者協会ではご希望のテーマに沿った講座を開催いたしますので、お気軽にお問合せ下さい。



令和7年8月 価格の動向

購入日：令和7年7月中旬～令和7年8月5日まで
単位：円(小数点以下銭)

灯油(1㍗当たり)5店

	最低	最高	平均
今月	123.20	134.20	127.00
前月	123.20	134.20	127.00

ガソリン(1㍗当たり)11店

	最低	最高	平均
今月	164.00	176.00	167.64
前月	161.00	176.00	166.27



プロパンガス(メーター買い)3店

	1㎡当たり			5㎡当たり			10㎡当たり		
	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均
今月	1,832.99	2,728.00	2,394.33	4,808.93	6,160.00	5,386.31	8,019.44	10,285.00	8,901.48
前月	1,844.43	2,728.00	2,399.81	4,866.13	6,160.00	5,413.71	8,133.84	10,285.00	8,956.28

見守り 新鮮情報

事例1

約3年前に
ネット通販で
購入した、
リチウムイオン
電池を使用

した**自転車用ライト**が、走行
中に突然**爆発**し、腹部に
やけどを負った。(70歳代)

事例2

スマホ用の**モバイルバッテリー**
がすごく**膨らんで**きていて
怖い。廃棄したいが危険性も
あるかもしれない。**どこに廃棄**
すべきか。(60歳代)



©Kurosaki Gen

リチウムイオン電池の 膨張・発煙・発火に注意

ひとこと助言

注意しつつ
使用しよう



見守るくん

- リチウムイオン電池は小型大容量、繰り返しの使用が可能などの利点から、モバイルバッテリーやワイヤレスイヤホン・スピーカーなど、身の回りの様々な商品に搭載されています。しかし便利な一方で電池の発煙・発火事故も発生しています。
- 製造・販売元や型式が明示されていない商品や、仕様が不明確な商品を購入するのは避けましょう。充電器やモバイルバッテリーは、PSEマークの表示を確認しましょう。
- 充電の際は適切な充電器を使用し、もし充電端子が過熱したり異臭がした際は直ちに使用を中止しましょう。
- 落下などで電池に衝撃が加わると、発煙・発火を伴う事故につながる可能性も考えられます。持ち運びや保管の際は取り扱いに注意し、電池に膨張がみられたら使用を控えましょう。
- 廃棄する際は、必ず自治体の分別ルールに従いましょう。取り外し可能なバッテリー等は販売店でリサイクル回収をしてくれる場合もあります。

帯広市消費生活アドバイスセンター

相談室

NOW



☎ (0155)22-8393

～ 警察を名乗る不審電話に注意しましょう!! ～

【相談事例】

突然、警察を名乗る人物から電話がきた。「あなたにマネーロンダリングの逮捕容疑が出ていて重要参考人になっている。すでに逮捕した犯人があなたと共謀していると言っており調書をとる必要があるが、SNSビデオ通話なら出頭せずに済む。個人情報と銀行口座、運転免許証などすべて開示してもらう。捜査の守秘義務があるのでこの件は誰にも言ってはいけない」と言われた。着信番号の末尾が0110だったので本物の警察だと思う。どうしたらいいか。



それ、詐欺の手口です！

- あたかも警察署から発信しているよう、下4桁が「0110」の電話番号を表示させたり、実際の警視庁の代表電話を表示させて信用させ、個人情報を聞き出そうとしたり、金銭を詐取しようとしします。
- 警察官や検察官を名乗り電話をかけてきて「あなたの口座が犯罪に利用されている」「あなたの電話が犯罪に利用されている」「逮捕容疑が出ている」と言ってSNSやビデオ通話に誘導します。
- 「逮捕」などという言葉で不安をあおり、資産状況を聞き出そうとしたり、捜査等の名目でお金を要求してきます。
- 「資産を保護する」「口座を調査する」と様々な理由をつけてお金を振り込むよう要求します。インターネットバンキングや暗号資産取引口座に振り込ませるケースもあります。

【アドバイス】

- ・ 警察が捜査などの名目で金銭を要求することはありません。このような電話を受けたときは必ず最寄りの警察署または#9110（警察相談ダイヤル）に相談してください。
- ・ 警察がSNSビデオ通話等で連絡を取ることはありません。簡単に信用せず、相手に個人情報を伝えたり、身分証明書を提示してはいけません。
- ・ 警察からと思われる番号でも、所属や担当者名を聞いてメモしたうえで、まずは一旦電話を切りましょう。
- ・ 絶対にお金を振り込んだりせず、家族や知人、最寄りの警察署や消費者センターなどに相談しましょう。

令和7年度 相談件数

7月
118 件



令和7年度 累計件数
(令和7年4月～7月)

504 件

協賛団体のご紹介（令和7年7月現在）

当協会の目的と活動にご協賛いただいている協賛団体の方々です。

- 来海有起税理士事務所
- 帯広地方卸売市場株式会社
- 東光舗道株式会社
- 株式会社ズコーシャ
- 株式会社 E 保険プランニング帯広東支店
- 宮坂建設工業株式会社
- 東洋株式会社
- 株式会社オカモトホールディングス
- 株式会社まるよし